

療養補償請求書

		認定番号	
		請求回数	第 回 (年 月分)
地方公務員災害補償基金 大阪府支部長 様 下記の療養補償を請求します。 職員本人の氏名 薬局・病院等の名称		請求年月日 平成 年 月 日	記入漏れのないよう 確認してください。
		請求者の住所	
1 補償費用の受領委任 この請求書による療養補償の費用の受領を.....に委任します。 職員本人の氏名> 委任者の氏名..... 上記委任に基づき、この請求書による療養補償の費用の支払を請求します。 受任者の { 住 所..... 医療機関等の名称..... 氏 名(代表者名).....		① ② ③	職員本人の押印2ヶ所 (コピー不可) 薬局・病院等の押印 (コピー不可)
2	所属団体名	所属部局名 (電話番号)	
被災 関する 職員に 事項	氏 名	職 名	<input type="checkbox"/> 常 勤 <input type="checkbox"/> 常勤的非常勤
	年 月 日生 (歳)	負傷又は 発病の年月日	平成 年 月 日
3 診療費	内訳は「*10 診療費請求明細」欄記載のとおり		円
4 調剤費	内訳は「*11 調剤費請求明細」欄記載のとおり		円
5 看護料	<input type="checkbox"/> 訪問看護 内訳は「*12 訪問看護事業者の証明」欄記載のとおり 平成 年 月 日から 日間 (看護師の資格) 平成 年 月 日まで <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		円
	<input type="checkbox"/> 交通費 から まで キロメートル <input type="checkbox"/> 片道 <input type="checkbox"/> 往復 回 <input type="checkbox"/> その他の移送費		円
7 上記以外の療養費			円
8 療養補償請求金額 (3~7の合計額)			円

9 送金希望の場合	振 込 手 続	振込先金融機関名	フリガナ	
		銀行 支店		
	口座番号	預 金 名 義 者		
	<input type="checkbox"/> 普通預金 <input type="checkbox"/> 当座預金			
送金小切手	銀行 支店			
そ の 他				

*受理 平成 年 月 日	*通知 平成 年 月 日	*支払 平成 年 月 日	*決定金額 円
-----------------	-----------------	-----------------	------------

(注意事項)

- 1 請求者は、*印の欄には記入しないこと。また、該当する□にレ印を記入すること。
- 2 「認定番号」の欄は、第1回目の請求においては、記入する必要はないこと。
- 3 「1 補償費用の受領委任」の欄は、診療に当たった医師若しくは医療機関等、調剤に当たった薬剤師若しくは薬局又は訪問看護を行った訪問看護事業者に療養補償の費用の受領を委任しようとする場合にのみ記入すること。
- 4 「5 看護料」及び「6 移送費」については、訪問看護の場合を除き、費用の領収書又はこれに代わる証明書及び明細書を添付すること。
- 5 「7 上記以外の療養費」の欄には、入院料に食事代を含まない場合の食料及び「3 診療費」に含まない療養に必要な治療材料の名称、数量及び費用を記入し、その領収書及び明細書を添付すること。
- 6 「*10 診療費請求明細」、「*11 調剤費請求明細」又は「*12 訪問看護事業者の証明」の欄の記入に代えて同様事項を記載した医師、歯科医師若しくは柔道整復師、薬剤師又は訪問看護事業者の証明書を添付してもよいこと。
- 7 「診療報酬点数表により計算できないもの」の欄には、金額及びその明細 (例えば診断書料、入院室料差額等) を記入すること。
- 8 「請求者の氏名」の欄は、記名押印することに代えて、自筆による署名をすることができる。

*10 診療費請求明細		(職員氏名)										
傷病名	ア	診療開始日	ア	平成	年	月	日	診療期間	平成	年	月	日から
	イ		イ	平成	年	月	日		平成	年	月	日まで
	ウ		ウ	平成	年	月	日		診療実日数		日	
初診	時間外・休日・深夜	回	点									
再診	再診	×	回	傷病の経過								
	外来診療料	×	回									
	継続管理加算	×	回									
	外来管理加算	×	回									
	時間外	×	回									
休日	×	回										
深夜	×	回										
指導												
在宅	往診	回	転帰									
	夜間	回										
在宅	深夜・緊急	回	平成	年	月	日						
	在宅患者訪問診察	回	治	ゆ	継	続	転	医	中	止	死	亡
	その他		摘要									
	薬剤	回										
投薬	内服	薬剤	×	単位	-----							
		調剤	×	回								
	外用	薬剤	×	単位								
		調剤	×	回								
	処方	×	回									
麻毒調基	×	回										
注射	皮下筋肉内	回	-----									
	静脈内	回										
	その他	回										
処置		回	-----									
	薬剤	回										
手術・酔		回	-----									
	薬剤	回										
検査		回	-----									
	薬剤	回										
画像診断		回	-----									
	薬剤	回										
その他												
入院	入院年月日	平成	年	月	日							
	病・診・衣	入院基本料・加算	×	日間								
		×	日間									
		×	日間									
		×	日間									
特定入院料・その他		食事	基準	円×	日間	円×	日間	円×	日間			
診療報酬点数表により計算できるもの			合計点数		1点単価		円					
診療報酬点数表により計算できないもの			診断書料、入院室料差額等		円							
診療費請求合計額			円									
上記の事項は事実と相違ないことを証明します。(この欄の記入は、診療に当たった医療機関に療養補償の費用の受領を委任する場合は不要です。)												
平成	年	月	日	診療機関の	所在地	名称	医師の氏名	印				

(注)柔道整復師、歯科医師、薬局の場合は、上記の明細の記入に代えて、別途、明細書を添付してもかまいません。

なお、薬局の場合は必ず処方箋の写しを添付してください。

*12 訪問看護事業者の証明		(職員氏名)	
傷病名		(訪問看護期間)	
傷病の経過		平成 年 月 日から	
保健師、助産師、看護師、理学療法士、作業療法士		平成 年 月 日まで	
基本療養費 (I)・(II)		訪問看護の回数 回	
基本療養費 (I)・(II)	円× 回 円	指示期間	指示期間
	円× 回 円		平成 年 月 日から平成 年 月 日まで
	円× 回 円		(特別指示期間)
	円× 回 円		平成 年 月 日から平成 年 月 日まで
加算	円× 回 円	主治医への直近報告年月日 平成 年 月 日	
(時間)		円	
管理療養費	管理療養費	訪問日	
	円+ 円× 日 円	1 2 3 4 5 6 7	
	管理療養費の加算	8 9 10 11 12 13 14	
	円	15 16 17 18 19 20 21	
	円	22 23 24 25 26 27 28	
		29 30 31	
情報提供療養費	円	提供した情報の概要	
		情報提供先の市区町村名	
ターミナルケア療養費	円	(備考)	
死亡年月日 平成 年 月 日			
合計	円		
訪問看護を指示した医療機関の名称及び主治医の氏名			
医療機関の名称			
主治医氏名			
上記の事項は事実と相違ないことを証明します。(この欄の記入は、訪問看護を行った訪問看護事業者に療養補償の費用の受領を委任する場合は不要です。)			
平成 年 月 日			
訪問看護事業者の			
所在地			
名称			
代表者の氏名			
印			